ロージーの川辺…？
かつてのゴーシュが進む先は…？

首都の「あそこ」から生きのびた者が
その場所に流れ着くことがあるのです
わたしもそうでした

ロダも…
では僕もそこで？
ノワールは違う場所
もっと西の川縁
あなたは「光」から来たから…

『テガミバチ』

あなたは
わたしが
見つけました…
そうか…
ありがとう
君のおかげで
こうして
生きている
……
きゅっ
……

!!
あれは…
誰(だれ)か居(い)るぞ…!!
おい…!!
生(い)きているのか…
…ア…
……
…!!

TVアニメ第2期製作決定!!

鎧虫が捕らえた
ジールのこころが
舞い落ちる——

テガミバチ

LETTER BEE

第四十話「クロスロード」

浅田 弘幸

はぁ…
……
は…
ドサ…
ザジ…!!
……
奴(やつ)が
「カベルネ」…

目覚めたのは
真っ暗な水の中だった

ゲッ
ゲホ
ゲホッ

っばあっ
ばあっ
はあっ

はぁ
はぁ
……
ここは…
どこだ…
オレは…
オレは…
…オレは……？
……
……
なんだ……
この臭い…
ひどい…
ひどい
臭いだ…
自分が
何者なのかすら
思い出せないまま
暗闇の中
遠くに灯る
小さな光に向って
進んだ……

これは……
死の臭いだ……
ゴボゴボ…
やたらとぶつかる…
水の中にあるもの…
これが…
はぁ
はぁ
はぁ…
ア…
!?
…声…?
今のは声…か…?
数日…十数日…
どれだけの刻を泳いだかもわからなくなる頃
灯りにたどり着いた

アーチの外に…
星が…!!?
……
ずっと…
建物の中
だったのか…!?
ア…
ア
ア
ア

ア…
…ア…
…ア…
…ア…

岸が見えるまで
オレは……
彼女にしがみついて泳ぎ続けた

そのうち声は聴こえなくなって…
彼女はただの木になった……

くっ…
う……

ううう…
ううう…
……

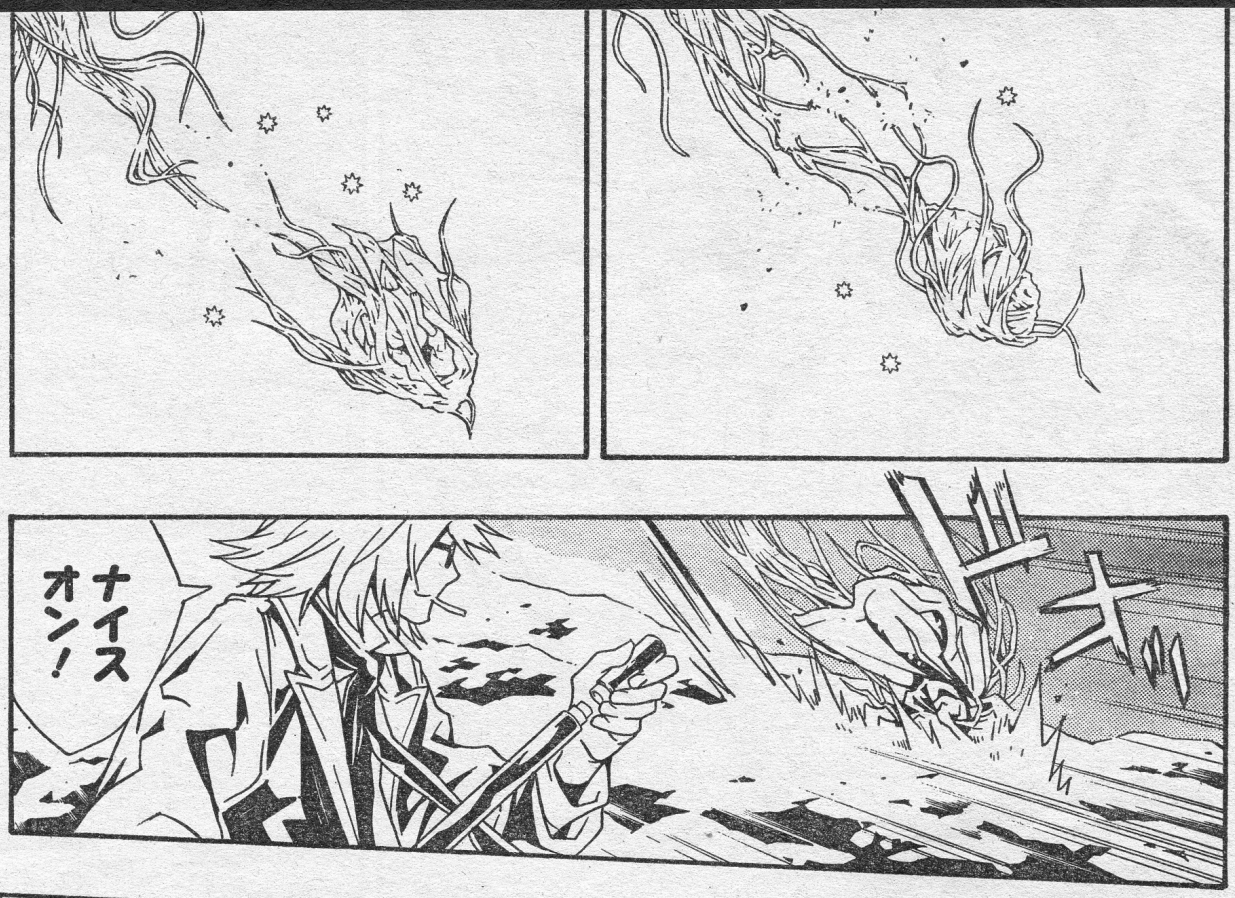
彼女を見たか？
ノワール

ああ 人の形はしていたが
死んで枯れた石木になっていた…
くっ…

ここは!?
彼女は!?
お前らは何だ!?
あそこは何だ!?
オレは誰だ!?

それに全て答えられるのは私だけだろう…
君が目覚めたのは首都の廃棄場…不用になった実験体のゴミ棄て場だよ
!?
石木化した女性は星の下で死ねたのだからまだマシな方さ
「精霊になれなかった者」の中ではな……
……さて……ようこそ……
私も君と同じあのゴミ捨て場から生きのびた一人…
名はロレンス……
「リバース」の首謀者だ…!!

リバース
人々の「こころ」を
食い物にし続ける
AG政府を打ち倒し
この世界を
救うために
生まれた組織…
ここは
君のような者こそ
ふさわしい…
ドドド
ドドド
ガシャ
ドドド


ナイス
オン！

人殺しの
負い目を
課すには
ザジは
まだ
若すぎる…
ゴギャー
ゴギャー
フミ
フミ
ドドドドド
むっ
この爆音は
……

思ったより
早い到着だ

流石(さすが)だな…

ジギー・ペッパー……!!
館長……
「思ったより早い」……とか
誰に言っている……
ピー
クールな地獄耳…
……

それでも一足遅かったようだな……
奴が伝令にあった鎧虫…カベルネか
ああ…ジギー
奴は首都に向っている…！急いで追い着き迎撃してくれ
了解！
ブーン
あ!! ちょいまち〜〜〜!!
コレも一緒に頼む!!
ザジも！
鉄の馬で連れて行ってやってくれ
ぐっ
ザジ…
…
BEEの中でもとりわけ戦闘能力が高い少年なんだ

ザジなら必ず君の助けになるだろう…
この子にもいい経験になる
……
館長…
ハチノスを解任されたというのは本当か…？

うん……僕はもう君の上司でも何でもない…
伝令を…拒否されても仕方のないところだったが…
ガラードからは帰館命令が出ているんだろう……？
よしてくれ

あんたが俺をBEEにした…
あんたが誇るべきものを与えてくれたんだ
これは生涯消えることはない

誰に従うかは…

俺が決める…！

…くは――っ!! もう〜〜〜〜…!!

じ〜〜ん

くう〜〜っ

シビれるね〜〜〜 ジギー・ペッパー!!

これもってけ！

こいつ相当やられているな…

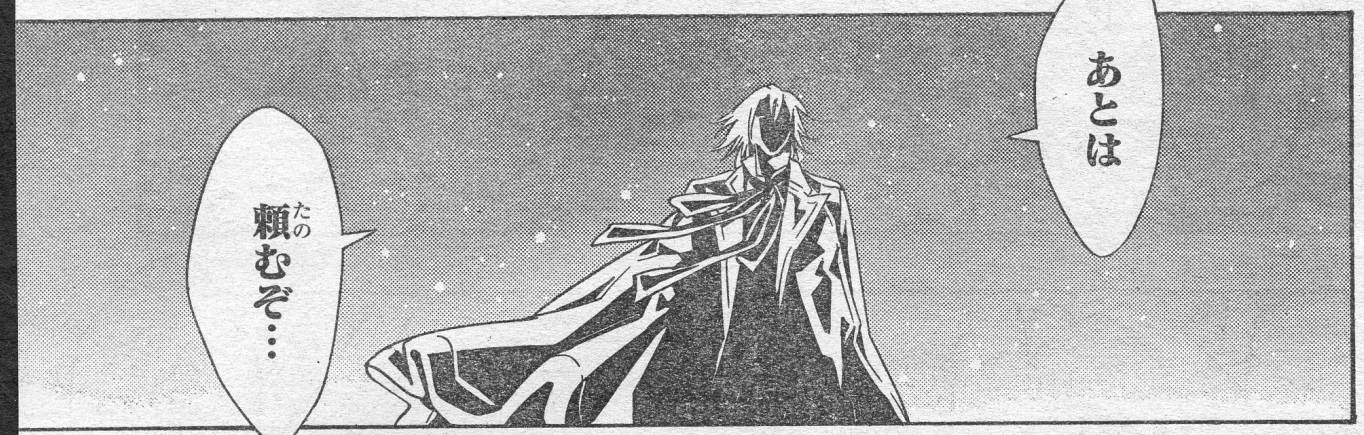
使いものになるのか？

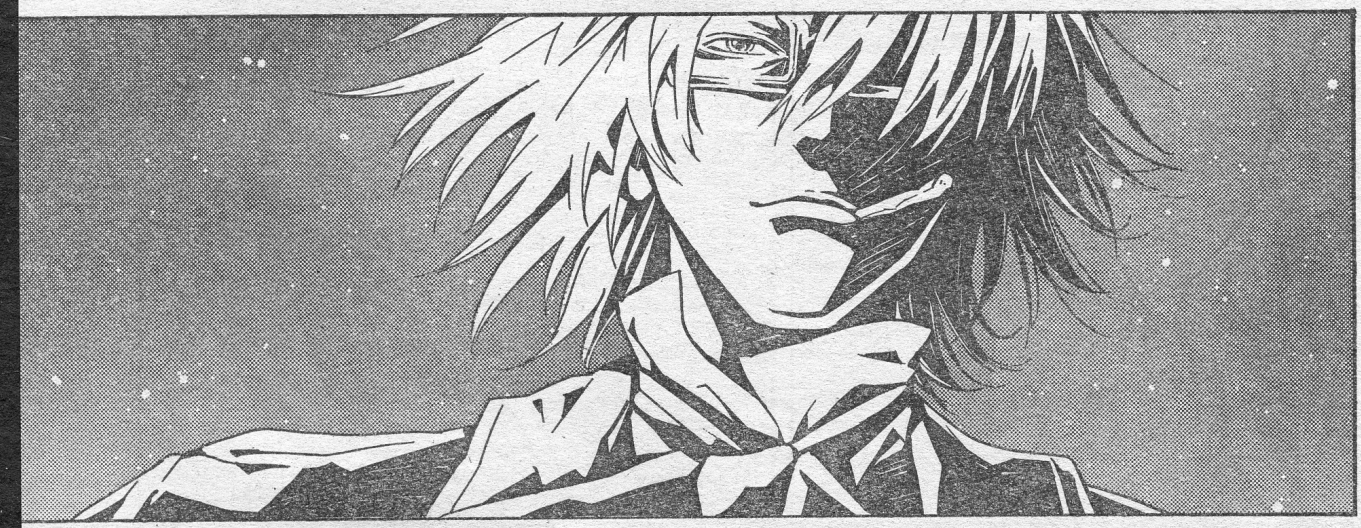
ああ

憧れている君の背中で目覚めれば

すぐに元気になるさ

館長は…？
僕もすぐに追いかけるよ
頼むぞ…
ジギー…
……
ああ…


あとは
頼(たの)むぞ…

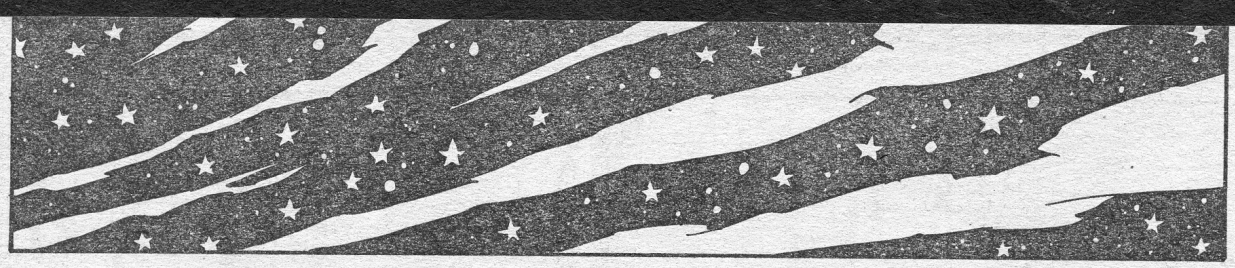


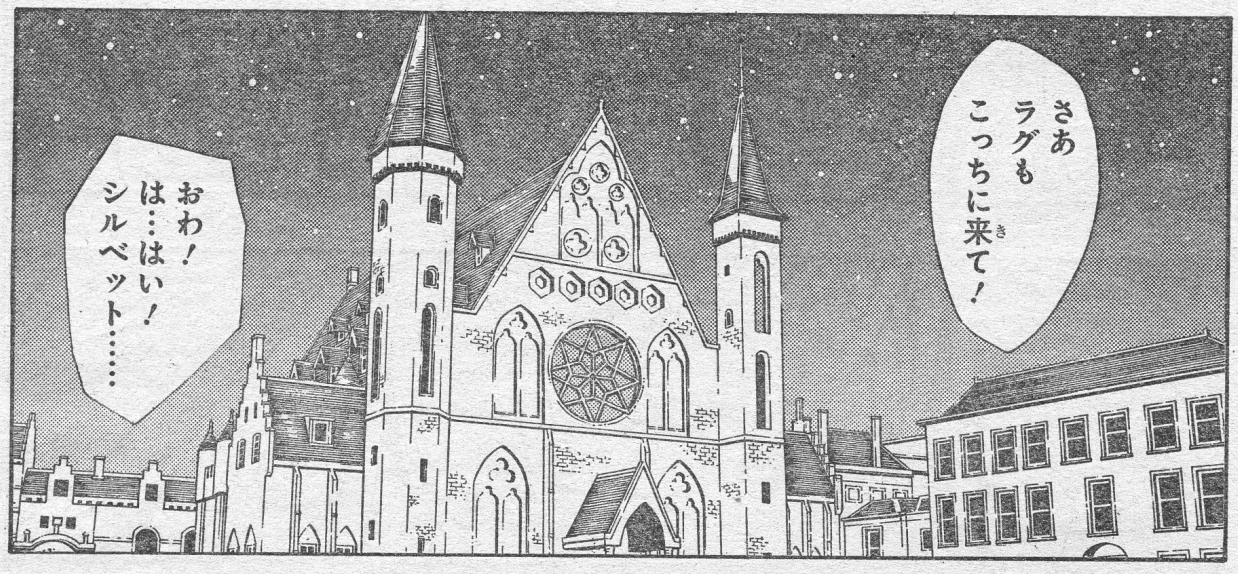
はぁ
はぁ
やあ
狼少年！
…!!

僕はラルゴ・ロイド
BEE-HIVE館長の座を追われた今…
政府とは何のかかわりもない
AGの一国民…

まぁ無職ってことだ
それで僕は今再就職先を探している
僕の持っている情報の中には
君らにとって有益なものがあるんじゃないかと思うんだ

お前…は…
何を…
言って…
…いる……
さあ
案内してもらうぞ
「リバース」…
ロレンスの
所へ…！



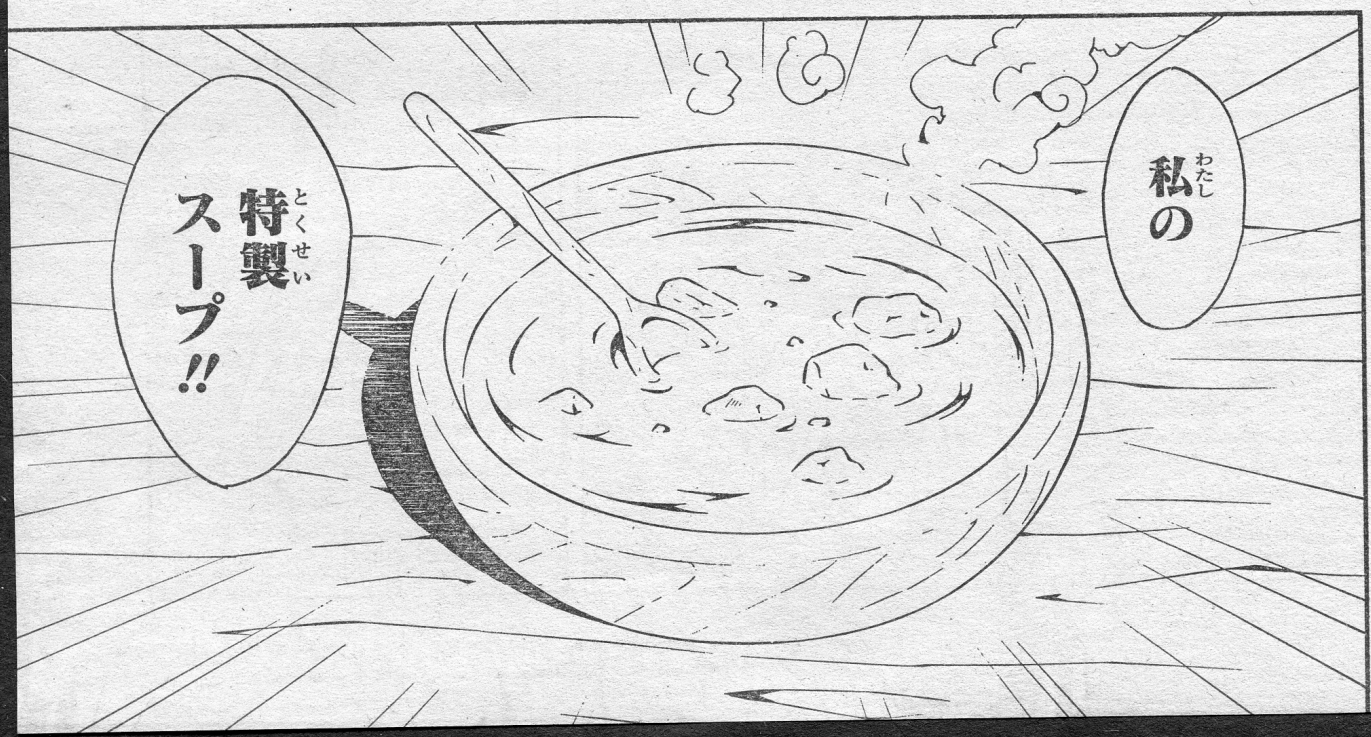

さあ
ラグも
こっちに来て！
おわ！
は…はい！
シルベット……

これは
ラグの分！
あ…
ありがとう…
お兄ちゃんも
早く――
お兄ちゃん？

お兄ちゃん！
ん…
ああ…
どうしたシルベット

ちょうどラグに差し入れに持ってきてたから温めたの！
お兄ちゃんも食べてくれる…？

お兄ちゃんの大好物よ！


私の
特製スープ!!

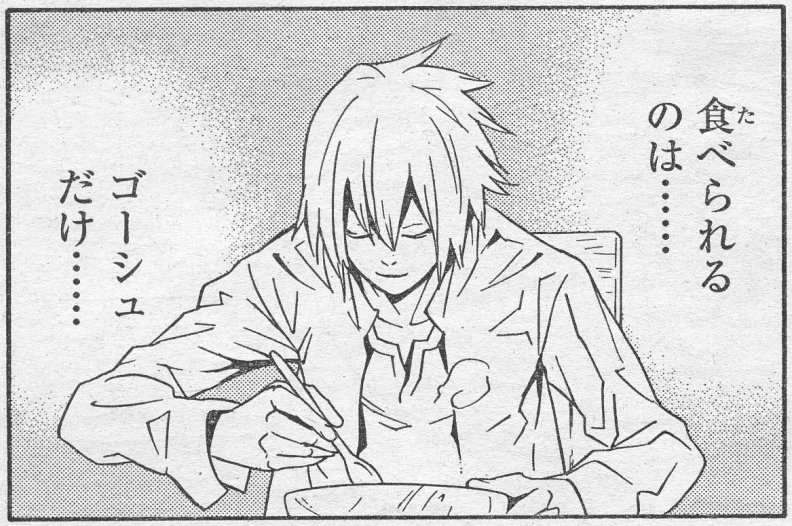
いただきま――
おかわりしてね
スア～～～!!
いただきます!

あむ
んっ

ゲボ
マズゥウ～～～!!!
いつも通り

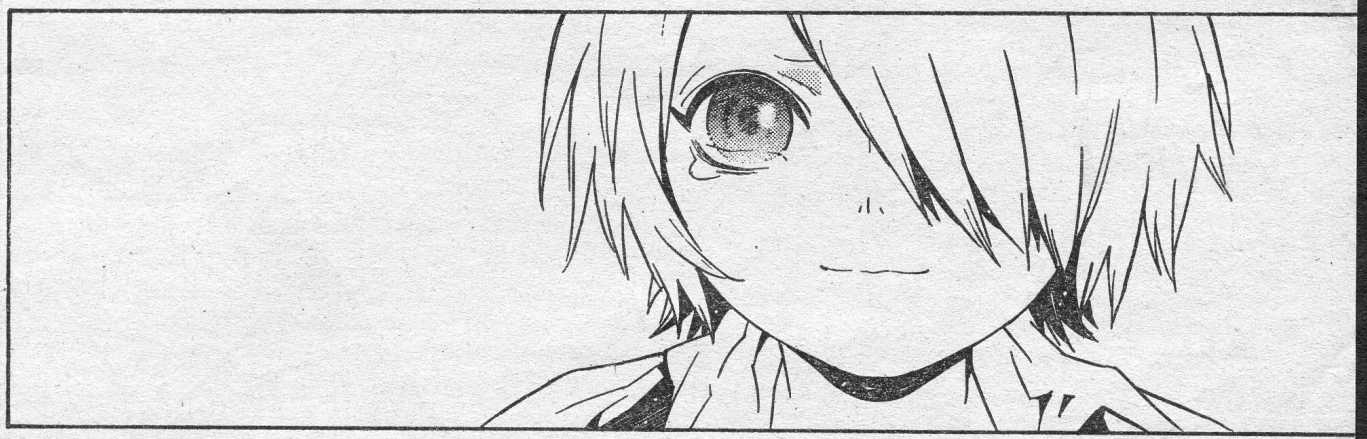
シルベットにはほんと悪いけど…
これをおいしい!って食べられるのはゴーシュだけだよ……

……
あ…


食べられるのは……
ゴーシュだけ……

食べられなければ……
それは
ゴーシュじゃ……
……
こんなに「こころ」があたたかくなるのは……
何年ぶりかな……

美味しいな
シルベットは天才だ！



さあ…
シルベット…
おかわり
入れて
くれるかい？
うん…
お兄ちゃん…
うう…
ぐすっ…
ズズズズズ
うぐうぐうぐ!!!
ぼくも
おがわり!!
えっ
ラグも？

絆を確かめた三人…
だがそこにロダの姿が!?
テガミバチ――――7月号につづく